

タウンミーティング記録 未来へ向けて 今、ここから

日 時 令和6年7月4日(木) 午後7時～8時20分
場 所 コスモスホール（上福岡一丁目町内会）
参加者 47人



主な意見等

参加者 上福岡駅前では夜の呼び込みがとても多いです。子どもたちが塾の帰りなどに通る時の影響が気になります。

市 長 呼び込みが多いということは私も把握しており、議会でも話題となりました。県の迷惑防止条例や様々な法律により、呼び込みに対しての対応が図られていますが、店舗前で呼び込むことについては、現行の規制の対象外となっています。しかし、迷惑行為に該当するものについては、しっかり対応していかなければいけないと考えています。一定程度の規制をするための条例の制定なども含め、今後の対応を検討していきます。

参加者 上福岡駅前のムクドリ対策の現状を教えてください。

市 長 対策が非常に難しい状況です。市の環境課では、音を発信する機器を使用して鳥を追い払っていますが、駆除することはできません。木を剪定してはどうかというご提案もいただいておりますが、それについても様々なご意見があります。担当課とともに、引き続き対策を研究していきます。

参加者 西友の跡地に今後何ができるのでしょうか。市で開発の情報は把握していますか。

市 長 マンションが建設される予定だと聞いています。しかし、具体的な計

画は定まっていないようです。周辺道路の大規模な整備も検討されているようですので、開発まで相当な時間がかかるのではないかと考えています。

参加者 先週、環境課の方がムクドリ対策をされていましたが、以前と比べて対策が不足しているように思います。今回はたった一週間でムクドリが戻ってきてしまいました。対策後に、協和清掃の方がムクドリの糞を清掃してくださったのですが、それも無駄になってしまっています。徹底して対策をしないと、お金の無駄なのではないでしょうか。

市 長 難しい問題ではありますが、いただいたご意見を担当者に伝えさせていただきます。

参加者 尋ね人の放送など、防災行政無線の音声があまり聞こえません。改善できないでしょうか。

市 長 ゆっくりと明瞭に話すように努めています。スピーカーの向きや建物の配置などの要因により、どうしても聞きづらい箇所が生じてしまいます。防災行政無線が特に重要となるのは、災害発生時です。そのような時には、窓を開けるか、外に出て聞いていただければと思います。

現在、聞きづらい地域の方に対して、放送を受信する装置を導入することを検討しています。また、放送した内容をメールで配信する「ふじみ野Fメール」というサービスもありますので、ご活用いただければと思います。

なお、尋ね人については、発見された際の放送はしておりません。それは、防災行政無線をなるべく適切なタイミングでのみ使用するためです。放送が頻繁に行われると、真に緊急を要する事態でも、「またいつもの放送だろう」と考えられてしまう可能性があります。このような事態を避けるため、放送の頻度を抑える方針をとっています。

参加者 朝6時20分頃、道にパンくずをまいている人がいます。その結果ハトが集まり、通行人が歩きにくい状況になっています。効果があるかはわかりませんが、「餌をやらないでください」という立て看板を設置するなど、何か工夫はできないでしょうか。

市 長 担当課により朝の状況を確認します。立て看板の設置が効果的かどうかは、現状判断できかねますが、まずは現地の様子を確認の上、注意を促すなどの対応を検討させていただきます。

参加者 県道56号線の歩道整備が進められていますが、上福岡一丁目の区間

では歩道が繋がっていません。県の計画について、市が把握する範囲で教えてください。

市 長 この県道では、現在は踏切の南側の整備が行われています。県は埼玉県全域の道路整備を担っていることから、どうしても短期間で整備を進めるのが難しいというのが現状です。市は事業に協力する立場として、地域への情報提供や説明を行っていきたいと考えています。

参加者 指定区域の中学校に希望の部活動がない場合に、区域外の中学校への就学が認められる特例がありますが、その制度の必要性に疑問を感じます。特定の部活動に参加可能な生徒は、希望する学校に就学できますが、そのような目的がないと制度を利用できないというのは不公平ではないでしょうか。また、葦原中学校は部活動が少ないからか、生徒が流出しています。市として各学校の定員を分散しようとしているなかで、このような制度は弊害があるのではないのでしょうか。

市 長 「指定校変更」という制度なのですが、生徒数の減少に伴い部活動が縮小されていくなかで、どうしても特定の部活動に参加したいという生徒たちのために当時作られた制度だと思えます。それによって生徒数が流出するという課題は、教育委員会では認識しておりませんでした。この制度は、真に希望する部活動への参加を望む生徒たちにご活用いただきたいと考えています。しかし、本日も指摘いただいた件については、教育委員会に伝えさせていただきます。